

キャンプファイヤー台本（例）（30分）

役割 進行：（ ） 火の神：（ ） 巫女：（ ）
 献詩：（ ）・（ ）・（ ）

キャンプファイヤー場に出る前に、キャンプファイヤーがどういうものかを説明し、厳粛な雰囲気にしておくことが、成功の秘訣です。

- 1 （進行）〇月〇日、ここ、金峰少年自然の家にもすっかり夜のとばりがおりました。
いまから、〇〇小学校のキャンプファイヤーを行います。
「家路」を歌います。みなさんも歌ってください。
- 2 （進行）（ハミング2番に入ったら、）
火の神の手によって、聖火が入場します。
（トーチに火をつけて、火の神と巫女が入場。全体を一周して中央へ）
- 3 （進行）ただいま入場した火は、ここ金峰少年自然の家をおとすれたたくさんの人々によって守り、育てられてきた火です。
- 4 （進行）火の神のお言葉です
 （火の神）※例として。子どもたちへのメッセージをお願いします。
 今、木が燃えはじめました。この太い木も、はじめはたった一粒の種でした。暖かくて明るい太陽の光を受けて芽を出し、小さな木になりました。小さな木は、1年、2年、5年、10年と毎日太陽の光を受けて、大地から栄養をもらい、雨で水をもらいたくさんの枝を伸ばし、大きな木になったのです。
 ここで燃えているのは、長い間ためてきた自然のエネルギーなのです。じっとこの炎を見つめましょう。この炎は自然からの贈り物です。
 この火は、いつまでも私たちの心の中に燃え続け、やるきあふれる元気な心、温かいおもいやりの心を与える火になることでしょう。
- 5 （進行）聖火を見つめて、誓いを立てましょう。
 献詩係の後に続いてみんなも大きな声で言いましょう。
 （ ）：「私たちはどんな時にも元気を出し、友達となかよくすることを誓います」
 （ ）：「体をよく動かし、たくさん遊ぶことを誓います」
 （ ）：「宿題も忘れずにやることを誓います」
- 6 （進行）この聖火が私たちの胸にいつまでも燃え続けるように大きな声で
「もえろよもえろ」を歌いましょう。
 （学級の歌などがあればいいですね。踊ったりキャンプだホイなどをしてもOKです。）
 （手をつながせる）1番をくりかえし、3回歌う。 ゆっくりと
 ♪～もえろよもえろよ ほのおをもえろ ひのこをまきあげ てんまでこがせ～♪
- 7 （進行）今日の一日は、いかがでしたか？
 楽しかったことなど、かんそうをみんなに聞かせてください。（ふり返り）
- 8 （進行）火の神の言葉です。
 今日の子どもたちを見て、ふりかえりのお話をいただく。
- 9 （進行）火の神・火の巫女が退場します。「今日の日はさようなら」を歌いましょう。
- 10 （進行）明日は、いよいよ〇〇です。聖火からもらった元気に〇〇しましょ！
 これで、キャンプファイヤーを終わります。

～明日の朝の連絡～